

登校日延期のご連絡および令和2年度第39期生入学許可、歓迎の言葉

穎明館中学校新1年生の保護者の皆様、こんにちは。校長の橋本好広です。保護者の皆様、お子様の本校へのご入学、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

2月末の政府による感染症拡大防止の休校要請を受けて、本校でも休校を続けてまいりました。「生徒の健康と安全を第一に考える」という方針は、いつでも大切にしなければならない大原則です。今回、4月6日の「政府による緊急事態宣言に着手」の報道を受け、生徒の安全を確保するために急きょ、7日の登校日延期の判断をいたしました。この件を含め、これから中学高校の6年間、本校・穎明館への変わらぬご理解、ご協力をお願い申し上げます。

さて、新入生の皆さん、まずは令和2年度穎明館第39期生、201名の穎明館中学校への入学を許可致します。穎明館中学校へのご入学、誠におめでとうございます。

本来ならば穎明館の大教室、講堂で盛大に入学式を行う予定でしたが、今年はそれができません。とても残念です。それでも皆さんは、今、日本が、そして世界が直面している新型コロナウイルス感染症問題を考えれば、仕方ないことだとも理解できると思います。まだまだ心配な状況が続いています。しばらくは学校を再開できずに、自宅で過ごしてもらうこととなります。これからのことは、学校からのメールや本校のホームページでの指示に従ってください。皆さんも手洗いや咳エチケットなど、感染症対策を徹底し、自分が感染しない、そして身近なところから感染者を出さないようにお願いします。

事態が落ち着いて学校が再開されてから、皆さんが元気に通学する日を楽しみに待っています。我慢の日々が続きますが、新入生の皆さんは、中学入学を迎えられたことに対して、ご家族、お世話になった方々に対しての感謝の気持ちを忘れずに安全に過ごしてください。

ところで、2月の新入生登校日に私から皆さんに伝えた宿題を覚えていますか。次のように伝えました。

「皆さんが受験勉強、中学入試を経験して得たもの、その一つに目標に向かってコツコツと努力する姿勢、学習習慣があります。遊びほうけて、それを失ってしまわないようにしてください。皆さんご存知の通り、穎明館は男女共学の進学校です。進学校としてしっかりと勉強を進めていきます。出遅れないように気を付けてください。今日を一つのよい機会と受け止めて、「中学生になる」という自覚をもって、お父さん・お母さんに言われなくても自分から進んで机に向かって勉強に取り組む、朝は起こされなくても自分で起きるなど、「大人への一歩」、成長を意識した学習や行動をしてほしいと思います。入学までひと月ほどありますが、よい学習習慣や生活習慣を身につけることで、穎明館中学校入学への心の準備ができるはずです。このことは私から新入生の皆さんへの宿題です。」

どうでしょうか。よい学習習慣や生活習慣を身につけるといふ宿題はできていますか。できている人は続けましょう。できていない人は、今日から頑張ってみましょう。つらい時、大変な時こそ、その人間の本当の価値が問われると言います。「大人への一歩」、成長を意識した学習や行動を期待しています。

結びになりますが、これも新入生登校日の宿題の一つ、穎明館の校歌を練習して覚えましたか。校歌には「穎明館こそ わが誇り」という一節があります。誇り高い穎明館生として第 39 期生を迎えたことを喜び、入学許可そして歓迎の言葉と致します。

第 39 期生、穎明館中学校ご入学おめでとう。以上です。